

光一中だより

教育目標

- 自主的に学び、考え、実行する人
- 心豊かで、ともに助け合う人
- 健康で、勤労を愛する人

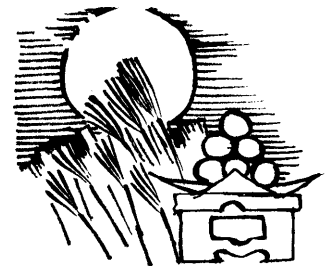


練馬区立光が丘第一中学校
校長 豊田 貴志
令和6年度 第5号
令和6年9月5日

40周年の節目

校長 豊田 貴志

昨年の学校だよりを見ると「暑い日が続きます」と私は書いていました。今年も9月に入ったばかりの今はやはり暑いですが、一方で雨が降るとこの暑さもひと段落します。梅雨の頃の蒸し暑さとはやはり違って、どこかひんやりと秋の空気を思わせる日となります。季節は夏から秋へと変わっていくことを実感します。ちなみに今年の中ちゅうしゅう秋の名月は9月17日（火）です。



2学期がはじまり光が丘第一中学校の学校生活も落ち着いてスタートすることができました。始業式でも「2学期はさらに力をつけていく学期」というお話をしました。そういった意味でも中学生の皆さんにとって、この2学期は大きな意味をもつ学期です。毎日の学習、周りの同級生と優しい気持ちで接すること、そして行事を通して大きな力をつけていくこと、どれも大切なことです。特にこの2学期は大きな行事がどの学年にもあります。行事でしか味わえない楽しさ、喜び、そして学びを満喫してください。それが中学生として一回りも二回りも大きく成長することにつながっていくのです。



さて、タイトルにもありますが、今年は光が丘第一中学校40周年の年です。これは以前からもお話していましたが、40年という年月の長さに驚かされるとともに、光一中がこの地域に愛されて40年過ごしてきたことを想像すると、とても温かい気持ちになります。この40年という月日の中でたくさんの中学生、たくさんの方がこの学校にかかわり今日という日を迎えています。そう考えるとこの40年の重みを感じます。その40年を地域の皆様と保護者の皆様と一緒に光一中生の皆さんがお祝いをするのが12月14日（土）になります。学校としてのひとつの節目の行事です。ぜひとも温かい気持ちをもって記念式典を迎えられるようにしてほしいと願っています。



さあ、2学期も頑張っていきましょう！